

# いたがき けんた 13. 板垣 健太さん

## 就業のきっかけ

出身は胆振管内苫小牧市で、苫小牧工業高等専門学校機械工学科を3年次終了後、地元の自動車整備工場へ勤務していました。

自動車整備士の仕事を比較的長くやっていましたが、昼なのか夜なのか分からない職場環境の中で働くことでフラストレーションが溜まり、自然の中で働きたいという思いがどんどん強くなりました。

一念発起し厚真町役場に行き林業をやりたいと相談したところ、町内の馬搬林業家の西埜さんを紹介していただきました。

西埜さんの仕事を見せていただき、西埜さんに他の現場も見てみたいと相談すると、札幌市で札幌南高等学校の学校林の管理をされているoutwoodsの足立さんを紹介され、実際の山仕事を見学させていただき、山の道付けや伐採作業などとても繊細な仕事ぶりを見て自分も林業の仕事をやろうと決意しました。

足立さんの紹介で造林・造材・立木調査と様々な業務に携わることが出来るとのことで、足立さんが以前勤めていたオホーツク管内の林業事業体に入り昨年までの3年と数ヶ月勤めていました。しかし親の体調のことがあり、親元の近くで働きたい、それも林業で働きたいと考えていて、以前丹羽林業に勤めていた知人から専務(智大氏)を紹介され、「良かったら一緒に頑張りましょう」と声をかけてもらい現在に至ります。

## 仕事の内容

私有林や町有林での造材や地拵え、植え付け、下刈り、林道の草刈り、間伐、グラブやフォワーダーでの集材・搬出など一通りやりますが、ハーベスタはまだ上手く操作できません。



【伐倒方向を見極める】



【枝払い作業】



(有)丹羽林業  
(造林・素材生産)

〒059-1374  
厚真町字豊丘269-8

年齢 39歳  
勤続年数 2年目

## 仕事の大変なところ

今はちょうど下刈りや林道の草刈りがメインの作業となっていますが、以前の職場では刈り払い機を使う機会が少なく、同僚との機械操作技術の差が大きくて作業ペースが上がらなかったり、チェーンソーでの伐採作業でも優良木なのに裂けてしまったりと、自然の中では思ったように出来ないことも多く、自分はまだまだだなと思ってしまう。

また、以前の職場との作業システムの違い(林内で造材して単幹で集材する方法と、土場まで全幹で集材し造材する方法等)から仕事の進め方で戸惑うこともあります。

## 仕事のやりがい

自分で選木して間伐をして、出来上がった山が「明るくなったな、立木を上手く配置できたな」といった姿を見たときにはホッとするし、逆に立木に傷を付けたりしてしまったときには、山に申し訳ない思いで山に謝りたい気持ちになります。

冬の山が特に好きで、休憩時間や仕事を終えた時のしんとした静寂の中っていると、いろいろなことを考えることが出来ます。上手く出来たこと、出来なかったこと、明日はこうやろうとか。

## 胆振の魅力

今住んでいる厚真町は、山も海も近くいろいろな楽しみ方が出来ると思います。

自分は最近MTBを始めたので、林道や将来自分が作った作業道を息子と走りたいです。

## 林業に興味を持っている方へメッセージ

仕事は、肉体的にも作業環境的にも厳しいけれど、そうした中で難しい仕事をやり遂げたときの喜びは他の仕事では得られないと思っています。

常に危険が伴う仕事なので、自分の体と命は一つしか無いのでとにかく安全の確保を最優先とすることを大切にしてほしい。

また、機械の好きな人は高性能林業機械の操作を頑張ってマスターしてスペシャリストになってほしい。